



事務事業名	教職員の研修事業	事務事業No.	20101000179	所属課	教育指導課
<p>(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？</p> <p>教職員の資質向上と学校教育の充実を図るため、法的にも研修が位置付けられているため。初任者研修は、3年次までの若手教員研修と改められ、6年次研修は中堅教諭等【前期】資質向上研修（6年次）、10年次研修は、中堅教諭等【後期】資質向上研修（12年次）で実施することになった。さらに若手教員の資質向上を図るため、市単独での研修を実施することとした。</p>					
<p>(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？</p> <p>諸研修を通して、教職員の力量が高められている。また、研究発表会を通して、市内の教職員のみならず、地域住民等への理解や啓発・広報等を適切に推進できた。</p>					
<p>【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。</p>					

評価項目	
現状維持	<p>① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 結びついている</p> <p>教職員の資質の向上を図ることは、政策体系の学校教育の充実、学校教育の活性化と、一層の充実に結び付く。</p>
	<p>② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 妥当である</p> <p>教職員の資質向上は、学校教育の活性化と、一層の充実に結び付くので、市で行うことが妥当である。</p>
	<p>③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない</p> <p>新しい学習指導要領に向けた文部科学省の動向を踏まえて、より充実した研修を進めている。</p>
	<p>④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 影響有</p> <p>職員の業務内容や勤務姿勢等がマンネリ化して、教職員の資質低下や児童生徒の学力低下が懸念される。</p>
有効性	<p>⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む))</p> <p>(他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 余地がない</p> <p>他に類似事業はない。</p>
	<p>⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない</p> <p>事業費は組んでいない。</p>
公平性	<p>⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である</p> <p>幼稚園、小中義務教育学校に教育指導課が積極的に支援している。</p>

<p>【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)</p>																		
<p>(1) 1次評価者としての評価結果</p> <p>① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p> <p>④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり</p>	<p>(2) 全体総括 (振り返り、反省点)</p> <p>若手教員研修、中堅教諭等資質向上研修等は、県の指導助言の基に適切に推進できている。市独自の研究指定校支援や教育論文作成者支援等も、計画的に推進され、成果を上げている。今後も、教職員一人一人の研修を充実させ、本市の学校教育の充実を図りたい。</p>																	
<p>(3) 今後の事業の方向性</p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>(複数回答可)</p> <p><input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善</p> <p><input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善</p> <p><input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上維持		○	×	低下	×	×	×
				コスト														
		削減	維持	増加														
成果	向上維持		○	×														
	低下	×	×	×														
<p>(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																		
<p>(6) 事務事業優先度評価結果</p> <p>成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤</p>																		

<p>【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項</p>	
<p>(1) 課長評価</p> <p>課長確認後の評価</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止</p> <p><input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出</p>	<p>(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)</p> <p>確認欄 <input type="checkbox"/></p>